

ASD 研究の最前線

—乳児から青年まで;「発達」に応じて ASD のある子どもにどう介入するか—

Trend of Research for Children with ASD

—What Intervention Can We Do for Individual with ASD from Birth to Adolescence—

2021/12/3 (金) 09:00~12:00

オンライン無料開催



~From California, U.S.A~

Dr. Sally Ozonoff

乳幼児期における, ASD の最初の兆候とは?
~早期スクリーニングツールの開発~



アメリカの ASD 研究最前線

~From Kobe, JAPAN~

- 日本の特別支援教育について : 近年の研究・実践報告をもとに
- ASD のある高校生への大学移行支援プログラムの報告
: 「高等学校における通級による指導」との統合の試み



PROGRAM

09:00~09:20 **First presentation (Basic Lecture)**

Trajectory of Development in Individual with ASD (ASDのある人の発達)

by Dr. Miyuki TORII

09:20~10:50 **Second presentation (Main Lecture)**

The Very Early Screening for Infants with ASD (ASDのある幼児の早期スクリーニング)



PROFILE

by Dr. Sally OZONOFF

Ozonoff 博士は、ASD 研究が専門の心理学者。

数多くの乳幼児のホームビデオを観察したり、早期スクリーニングツールを開発したりして、ASD の早期発見・早期支援の研究を行っている。

カリフォルニア大学ディビス校 MIND 研究所 所属。



10:50~11:00 Break time

11:00~11:20 **Third presentation**

Special Education for Children with ASD in Japan ASDのある子どもへの日本の特別支援教育

by Mr. Sora SAITO, Mr. Akira YOKOTA (graduate students)

Ms. Naoka ITAHARA, Mr. Seiki TOMIYAMA (undergraduates)

11:20~11:40 **Forth presentation**

Transition to Kobe University Program (TKUP) for High School Students with ASD ASDのある高校生のための神戸大学移行支援プログラム(TKUP)

by Ms. Akane NISHI (graduate student)

【お申し込み方法】

2021/11/30(火)までに、下の URL から、ミーティングへの事前登録を行ってください。

お送りいただいた個人情報は、本イベントの運営の目的のみに使用いたします。

このミーティングに事前登録する：

https://kobe-u-ac-jp.zoom.us/meeting/register/tZ0kfuirpjwoEt2TWM_QbRCs0RF9rRKQbd_5

登録後、ミーティング参加に関する情報の確認メールを送ります。

※スマートフォンでアクセスできない場合は、PC など別の端末でお試してください。

【使用言語】

プレゼンテーションは英語で行いますが、日本語訳の配布資料を併せてご覧いただけます。

適宜、日本語での補足説明があります。質疑応答や討論は、2 言語で行う可能性があります。

【お問合せ先】 tori@phoenix.kobe-u.ac.jp

